

2020年2月27日

報道関係各位

東京建物株式会社

『ESG ファイナンス・アワード・ジャパン』 ボンド部門において環境大臣賞（銀賞）を受賞

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：野村 均）は、この度、今年度より環境省が創設した『ESG ファイナンス・アワード・ジャパン』（以下、「本アワード」）のボンド部門にて、環境大臣賞（銀賞）を受賞しましたので、お知らせします。

■ ESG ファイナンス・アワード・ジャパンの概要

本アワードは、ESG 金融やグリーンプロジェクトに関して積極的に取り組み、環境・社会に優れたインパクトを与えた投資家・金融機関等、また環境関連の重要な機会とリスクを企業価値向上に向け経営戦略に取り込み、企業価値と環境へインパクトを生み出している企業の取り組みを評価・表彰し社会で共有することを目的として、環境省によって創設されたものです。

本アワードは、「投資家部門」「融資部門」「金融サービス部門」「ボンド部門」「環境サステナブル企業部門」の5部門があり、当社が環境大臣賞（銀賞）を受賞した「ボンド」部門は、過去に発行された全てのグリーンボンドやサステナビリティボンドなどの発行体を対象にしたものになります。



■ ESG ファイナンス・アワード・ジャパンの受賞理由

- ・国内最高水準のグリーンビルディングを対象とした国内初のハイブリッドボンド
- ・CBI (Climate Bonds Initiative) 基準に沿った取り組みを行い、高い透明性を確保
- ・対象アセットはグリーンビルディング認証の上位レベルを取得
- ・500億円という大規模な資金調達

■ 受賞対象のグリーンボンドの概要

本アワードの受賞対象となったグリーンボンドは、当社が2019年3月にグリーンファイナンス・フレームワークに基づき発行した国内初（不動産セクターでは世界初）の公募ハイブリッド社債になります。

調達資金は、超高層複合用途ビルにおける「ZEB（ゼロ・エネルギー・ビルディング）Ready」認証取得の第1号案件である「Hareza Tower」など国内最高水準のグリーンビルディングの取得・建設資金およびファイナンスに全額充当します。

発行当時は、社債需給が軟化する厳しい発行環境に加え、劣後特約という商品特性にも関わらず、国内初のグリーン・ハイブリッドボンドであることや透明性が高いフレームワークなどに好感した多数の投資家から需要が寄せられ、国内のグリーンボンドとしては最長期間（40年）・最大発行額（500億円）・最多投資表明数（26件）を達成しました。（2019年3月時点）。

これからも東京建物グループは、事業を通じて「社会課題の解決」と「企業としての成長」をより高い次元で両立することで、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

以上



【 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン表彰式 】

■対象アセットの概要

①Hareza Tower

「Hareza 池袋」内のオフィスビル「Hareza Tower」は、建築物省エネルギー性能表示制度 (BELS) の建築物全体評価*1にて最高ランクである星5つ、事務所用途の部分評価*1では「ZEB Ready」認証をしています。本件は超高層複合用途ビル*2において「ZEB Ready」認証取得の第一号案件*3となります。

LED 照明や明るさセンサー・人感センサー制御、高効率型空冷ヒートポンプパッケージの採用など汎用性が高い設備システムの導入に加え、事務所専用部における照明照度 500lx 器具の選定など適正な設計条件の検討等を行うことで、高い環境性能を実現し、年間一次エネルギー消費量を同水準の標準的な建物と比べ 50%削減しています。

また BELS 認証の他、株式会社日本政策投資銀行による 2019 年度版「DBJ Green Building 認証」において最高ランクの星 5 つを取得。また、建築環境総合性能評価システム「CASBEE」の「CASBEE-建築 (新築)」において最高ランクの S ランク性能を達成*4しております。

「Hareza 池袋」は、当社と株式会社サンケイビルの 2 社が豊島区旧庁舎跡地及び豊島公会堂跡地にて「Hareza Tower (オフィス棟)」および「東京建物 Brillia HALL (ホール棟)」の開発を推進しており、隣接地の豊島区が建設するとしま区民センター、中池袋公園を含め、エリア全体の名称は「Hareza (ハレザ) 池袋」と命名されています。

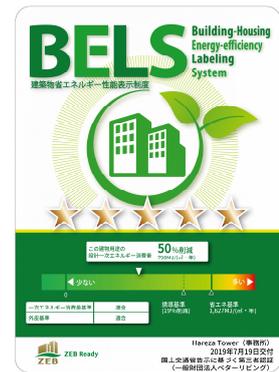
「Hareza 池袋」では、豊島区が掲げる「国際アート・カルチャー都市」のシンボルとして、シネマコンプレックスを含む 8 つの劇場空間などの多彩な施設が整備され、多様な文化の発信や新たなにぎわいの創出を目指し、2020 年夏、グランドオープンを予定しています。



Hareza Tower (左建物)



建物低層部イメージ



ZEB Ready 認証ラベル

【物件概要】

	Hareza Tower (オフィス棟)	東京建物 Brillia HALL (ホール棟)
計画地	東京都豊島区東池袋一丁目 18 番 1	東京都豊島区東池袋一丁目 19 番他
用途	1 階： 店舗 2～6 階： 映画館 7～32 階： オフィス	1 階： ライブ劇場 1～2 階： 店舗・スタジオ 2～8 階： 新ホール
敷地面積	3,619.67 m ²	2,983.59 m ²
計画容積率	約 1,680%	約 300%
延床面積	約 68,600 m ²	約 10,600 m ²
階数	地上 33 階・地下 2 階	地上 8 階・地下 1 階・塔屋 1 階
最高高さ	約 158m	約 41m
設計	鹿島建設株式会社一級建築士事務所	
施工	鹿島建設株式会社	
着工	2016 年 12 月	2017 年 1 月
竣工	2020 年 5 月 (予定)	2019 年 4 月

*1：エネルギー消費性能計算プログラム (非住宅版) Ver. 2.7.1 (通称 WEBPRO) を使用

*2：建物高さ 150m 以上

*3：一般社団法人住宅性能評価・表示協会のホームページ、BELS 事例データ一覧による (2019 年 6 月末時点)

*4：2016 年度版自己評価による

②中野セントラルパーク サウス

「中野セントラルパーク サウス」は、Low - E 複層ガラスや高効率照明、自動調光システム、自然換気システム、太陽光発電等を採用し、「DBJ Green Building 認証」において最高ランクの星5つを取得。建築環境総合性能評価システム「CASBEE」の「CASBEE-建築（新築）」において最高ランクのSランク性能を達成*5しております。

また、周辺の大学や行政とともに「中野四季の都市（まち）」約16.8haを一体的に整備し、随所に植栽を施すことで40%超の緑化率を実現、約3haの開放的な緑地空間（「中野四季の森公園」を含む）を創出しております。



中野セントラルパーク（全景）



中野セントラルパーク サウス

【物件概要】

所在地	東京都中野区中野四丁目10番2号
用途	事務所・店舗・集会場（ホール）・駐車場
敷地面積	約23,835 m ²
延床面積	約151,523 m ²
階数	地上22階・地下1階
竣工	2012年5月

*5：2010年度版自己評価による